

真亀ワクワク 散策マップ

かめはちゃん



イラスト・デザイン: 仔ざる貯金

真亀地区のある高陽ニュータウンは、昭和47年10月に起工し現在に至る、広島県内で最大規模の新しい団地です。



このマップは、真亀地区にある施設や史跡等を巡りながらまちを歩き、自分だけのピカイチスポットを探していただくための道しるべになればと作成されました。

自分たちの住んでいるこの町を、歩くことにより再発見して、愛着を感じる郷土としていただくためのマップにしてください。

Q: かめはちゃんは、なぜ「げた」を履いているのでしょうか？

制作年月: 2008 (平成20) 年10月

編集制作: 真亀公民館けやきワクワク委員会

編集協力: 落合郷土史研究会 (資料提供)

青線
それでは一緒に歩きましょう!





① 真亀公民館

高陽ニュータウンA団地に昭和62年5月1日開館。玄関前に公民館のシンボルである「けやき」の木があり、事務室東側の窓際に「立ち葵」の花が、5月末から6月下旬まで咲き誇ります。

平成19年4月に開館20周年記念式典が行われ、シンボルキャラクター「かめはちゃん」も登場しました。



② 寺迫公園

野球場、テニスコートなど、地域のスポーツ設備が整っています。また、ウォーキングコースや散策コースも完備されています。平成20年度の「高陽まつり」（8月23日開催）では、この公園から花火が打ち上げられました。

施設：管理センター（更衣室、シャワー）、野球場1面、テニスコート6面、エスキーツennis場4面、広場、散策路



③ 孝子（孝女）の碑

明治の時代、沖ハツツヨさんという女性が、幼くして父親を亡くし奉公に出ました。しかし、病弱な母親を助けるため家に帰り母の看護などに努め、その姿など衆の見本となるということで、広島県知事の表彰を受けました。その孝徳を後世に伝えるため、死後この石碑が建てられました。



④ 五厘埵

諸木から中深川に向けてゆるやかな上り坂になっていますが、昔はこの坂を五厘埵と呼んでいました。

場所は、諸木橋北詰めから県道に平行に沿った旧道です。荷車を引くのに上り坂がきつく、後を押してもらう必要があり、この駄賃として五厘ほど支払われていたのが名前の由来です。



⑤ 東京大学地震研究所

地震研究所は昭和40年度に白木微小地震観測所として新設されました。現在は、広島を中心として四国や九州にも観測点を設置し、瀬戸内海西部地域の地震活動の観測研究を目的としています。平成6年6月、地震研究所の改組に伴い広島地震観測所となりました。



⑥ 諸木川のかわせみ

諸木川には鴨をはじめセキレイなどの野鳥が生息しているが、中でも目を引くのがカワセミです。川辺を注意深く散策すれば、ルリ色に輝くカワセミの姿を目にすることができそうです。諸木川は小さな川ですが、太田川からウナギ、ナマズ、カマツカ、ハヤなど多様な清流魚が遡上し、目を楽しませてくれます。



⑦ 亥の子さん

寺迫橋の手前を右に曲がった、ビル前の石垣の上に建つ二つ小さな祠が亥の子社で、1間四方のこじんまりした社です。中にはいずれも、石のご神体がおさめられています。祭りは11月23日で、子どもたちが、亥の子石を搗(う)き、「♪ 亥の子、亥の子、亥の子餅搗いて ～ 繁盛せい、繁盛せい ♪」と昔から聞きなれた歌をうたい、各家を回ります。



⑧ 古い建物（元加藤胃腸病院）

歴史を感じさせる古い建物である高陽中央病院の敷地内にある元加藤胃腸病院。胃腸科の名医として近隣の町村からも多くの患者の来院があったようです。

またこの建物は、2007年封切りの映画「夕凧の街 桜の国」（佐々部 清 監督）の借景として使用され、エキストラとして多くの地域の方々が参加されました。



⑨ 円正寺

円正寺は、浄土真宗本願寺派のお寺で、旧落合村では唯一のお寺です。正面の石段を上ると立派な鐘楼門があり、境内が一段と高くなっています。お寺の前面の諸木川などの氾濫時には、地域住民の避難所になったところでもあります。



⑩ 上の渡し・下の渡し

かつて、交通の中心であった川運の時代、高瀬堰のあるあたりから八丈の踏み切りの中間辺りに上の渡しが、高瀬堰のすぐ北側に下の渡しがありました。
また、草競馬もあり、大層賑わっていたそうです。



⑪ どん亀と川舟

玖村駅から芸備線沿いに少し北に歩くと、八丈踏み切りがあります。この踏切を渡ったところが太田川堤防の玖村地区の端で、岸辺に降りたあたりを地元の人たちはどん亀と呼んでいました。この場所は、太田川・根谷川・三篠川の合流地点で川魚や川蟹が獲れるため、川舟も見ることができます。



⑫ どん亀から八畳岩を望む

どん亀から、北川岸に見え隠れしている大きな岩が、せいご岩です。背甲岩とも書き、その昔、今のトンネルのある山（金瀬山）から落ちてきたと伝えられています。
もう少し先には、八畳岩があり、昔は大きき竪(縦)三間、横九尺と記されていたが、現在は、縦5m、横3mの上が平らな岩です。



⑬ 恵下山

恵下山には、高陽ニュータウン造成時に発掘された遺跡群（城址・居住跡）が整備されています。頂上の展望台から西に阿武山や八木城址、安佐南区の武田山、北は可部の高松山が一望でき、太田川のゆったりした眺めも素晴らしい。



⑭ 真亀山神社と秋祭りの花火

真亀山神社は、明治の初め頃までは玖村八幡宮と呼ばれていました。秋の大祭は、10月の最後の日曜日に行われますが、よごろ（祭りの前夜祭）には夜店も出て神楽が舞われ、神楽の幕間には手づくりの花火（吹火等）が祭りを盛り上げます。



⑮ ロータリーの花畑

「花でかざろう真亀の会」の皆さんで、季節の花々を植えて住民の目を楽しませています。近くの保育園や幼稚園の園児と共にさつまいもを植えて収穫を楽しみ、交流に発展しています。



⑯ アメリカフウの並木道

毎年10月後半から11月にかけて色づく景色は見ごたえ充分です。休日になるとカメラマンでにぎわいます。日曜日には町内の方々がお掃除をされて落ち葉を片付けておられます。

アメリカフウの実でかわいい小物の工作もできるようです。

フウ太&フウ子

